

いっしょに生きよう!

国立市議会議員*一人会派



上村和子 活動レポート

こぶしの木 No.71

2017年11月15日発行

2016年に「障害者差別解消法」「部落差別解消法」「ヘイトスピーチ解消法」が施行。ようやく、人権に関する法律が誕生しました。しかし、経済的、外交的不安が高まる中で差別やヘイトクライムはむしろ深刻化しています。

今こそ、故佐藤市長の遺言となった「日常の人権を守ることが平和につながる」を条例として残し、違いを認め、多様性を尊重し、差別を許さない、国立市歌にあるとおり、平和と自由を理想とするまち国立を、未来につなげたいと思います。

市議会第3回定例会
(2017.9.12～9.30)

今こそ、くにたちで 「人権を守る」条例を つくろう!!

一般質問(1)

「国立市人権・平和・基本条例(仮称)
3月提案に向け理念・柱を検討中

条例に
私たちの声を!

市制50周年記念

しょうがいしゃがあたりまえに暮らす
まちの写真展

—これまでの50年、そしてこれから

かねてから要望してきたこの写真展が、11月
6日市役所ロビーでの展示(写真)
から始まりました。11～17日郷土
文化館、18～27日北市民プラザ、
28～12月3日公民館、5～9日福



「国立市女性と男性及び多様な性の
平等参画を推進する条例(案)」

(上村)条例案の特徴は?

(雨宮部長答弁)男女平等市民
委員会の本答申をもとに条例
案を作成していく段階。

その特徴は、①基本理念に、
市、市民、事業者の責務に加え

女性のエンパワーメントに関
て、教育
関係者の
責務を入
れた、②

かねてから要望してきたこの写真展が、11月
6日市役所ロビーでの展示(写真)
から始まりました。11～17日郷土
文化館、18～27日北市民プラザ、
28～12月3日公民館、5～9日福
社会館で、順に開催の予定です。
この写真展が、市内の小・中・
高校・大学まで広がり、国立市の
ソーシャルインクルージョンを本物にす
ることを願つて
います。(上村)

(上村)暮らしを守る人権は平
和と一緒になっている。あら
ぬマイノリティ、現在差別に
おつていて、そういう方々の意
見を聞き、条例に反映させるよ
うな場を持つことを要望する。
(その後の動き)当事者を中心
ノリティの方々に行き届く條
例にしたい。

とした「『国立市人権平和基本
条例』に私たちの声を」市民実
行委員会が発足し、活動を始め
ています。

(上村)名称に、女性、男性、多様
な性、そしてエンパワーメント
が必要な女性を最初に持つて、平等参画を進めて行くの
だという理念が端的に示され
た答申をいただけた。これを尊
重して条例として提案したい。

(市長)名称に、女性、男性、多様
な性、そしてエンパワーメント
が必要な女性を最初に持つて、平等参画を進めて行くの
だという理念が端的に示され
た答申をいただけた。これを尊
重して条例として提案したい。
個人が持つ力を十分に發揮で
きる社会環境を整備する、③性
別を理由とした困難に加えて、
しうがいがあることや外国
にルーツを持つているなどの
複合差別を理由とした困難な
状況に置かれた人を支援する、
といふ点である。

市民祭です。秋の大学通り。
駅から見えぬ、町の賑わい。



意見書提案

9月1日に東京都立横網町公園(墨田区)で行われる「関東大震災朝鮮人犠牲者追悼式典」に例年都知事が送付してきた追悼文を、今年、小池知事は取り止めました。

その際都知事が自警団等による虐殺の事実について「歴史家がひもとくもの」と、事実そのものを認めなかつたことは、非常に重大な問題です。看過できないと考え、国立市議会として意見書

支えたい「くにたち原爆体験伝承者育成プロジェクト」

10月の朝日新聞に、このプロジェクトの記事が掲載されました。市長は「これから当事者がいなくなる中で、どう伝承者を育成していくか。伝承者に追体験してもらうために被爆地に派遣したい。そのようなことを議会は認め、支えてほしい」と語りました。

決算委員会から

者の一期生は生まれ、思いはつながった、といつものです。永見市長の言葉として「伝承事業は続ける。いつした事業は議会、市民の支えが必要にな

クトを発足させた佐藤市長も亡くなつたが、伝承

を出したく提案しました。

しかし、自民党、公明党、新しい議会が不採択としたため、国立市議会として採択できませ

年になり、「このワイヤンゼッカ一大統領の言葉も引用し、東京都は全国最多の外国籍の住民が暮らしていること、多

い高齢者及び所得の低い人が多くなった」ということがわかりました。この実情を踏まえ、度額認定者(低所得者)の疾患について調査を行い、精神疾患が最も多いといつことがわかれました。

国民健康保険の被保険者は高齢者及び所得の低い人が多くなった」と要望しました。

健康格差を解決できる 国保の検証と対策を!

保険料の大幅値上げをした年であり、決算は不認定としました。

国民健康保険の被保険者は高齢者及び所得の低い人が多くなった」と要望しました。

「関東大震災追悼文意見書」※不採択となる

上村和子提案

んでした。虐殺の事実は認めな

文化共生の基本計画もあり、

立市議会の現状であり、その人

でも対策を」と求めました。

が、私も「市議会としてなじまない」という理由でした。

私は意見書案として、「過去に田を開むす者は、現在にも盲

る」と書かれていたので、じつは不健康な状態に追いやります。低所得者の受診控えが背景にあります。

この低所得者の実情の検証を医療費からするべきと毎年求めてきた結果、今回国立市として、入院した時に自己負担限

度額認定者(低所得者)の疾患について調査を行い、精神疾患が最も多いといつことがわかれました。

長年駅前駐輪場を利用してきたが、契約解除しようかと思つてします。(西一)

国立駅南口の駐輪場が改札口から遠くなり、不便を感じるだけではなく、夜は暗く人通りの少ない歩道を歩かねばならず不安です。これまでと違う室状態なので、夜は怖くて利用したくありません。

【声】不便で、わい新駐輪場

國立駅南口の駐輪場が改札口から遠くなり、不便を感じるだけではなく、夜は暗く人通りの少ない歩道を歩かねばならず不安です。これまでと違った室状態なので、夜は怖くて利用したくありません。

当局からは、相談に来てもらえば、入口近くに移すことや他の駐輪場の紹介もできるとの答弁がありました。

犯罪被害者になりやすい女性の声を生かした施設づくりが必要です。

【上村の対応】補正予算の議案に駐輪場関係があり、建設環境委員会で私は委員外議員として質問。当局は、具体的な反対の意見はなかつた、概ね了解は得られたと思う、との答え。私は丁さんの訴えを示し、市民の大事な声が届かなかつたことの問題を指摘。女性が安心して使えるように今から

よ／＼北市民プラザ図書室の新着本紹介のコーナーで、『慰安婦』謀略戦に立ち向かえ！日本の子供たちは誰がやるのか』という本が展示されました。を見つけました。

折しも国立市議会が「慰安婦問題に対する国の誠実な対応を求める意見書」を尊重する決議を出した直後でもあり、図書館がこのような本をわざわざ買って紹介するのか？しかも入口の田立つ場所に置いて…と非常に驚き、カウンターの

◆「殺してから食べる」とタブーにしてはならない

10月12日、東京都清掃・人権交流会主催の「芝浦と（屠）場見学会」に参加し、最後に、屠場労働者と清掃労働者の懇談会に参加しました。

全芝浦屠場労組副委員長の柄木さん(写真右)は「屠場の仕事としての『殺す』から逃げたり、その風景をぼやかすと危ない氣がする。大事なものが失われる。解体作業の行程で一番大事なのは失神させたあと放血作業、まさしく『殺す』といふ。解体した肉に血が残っていたら売れない。出荷元を裏切ることになる。」と、普段持つて仕事をしている。殺してから食べるところなど



後のビルが「芝浦と場」

12月議会に向けて 上村和子と市政を語る会

12月2日(土)午後1時半～4時
会場：くにたち福祉会館3階小会議室

12月1日から12月議会です。
ご意見・ご要望をお聞かせください。
議会の傍聴にもぜひお越しください。

選書の基準を知りたいと思つたことから公設図書館の存在意義を考えねば」となりました。

(西 S)

上村和子 プロフィール

1955年、長崎市に生まれる。高校教員を経て、85年から国立に住む。PTA活動の後、98年、市内滝乃川学園の非常勤職員。99年、市議会議員に当選。滝乃川学園の豊かな自然じいのちの象徴として一人会派名を「じぶしの木」とする。現在5期目。人権が守られるためをめざし、全力で務める。福祉・保健委員会に所属。

活動日誌

(2017.7～10月)

★=市議会関係事項、*=集会等への参加

- 7月28日 図書館の選書についての市民からの告発を聞く
- 8月2日 ★福祉保険委員会陳情継続審査
2,3,4,7,8,9,10,11,22,23,24,25,28,29,30,31日
「子どもの朝ごはん」手伝い(16日間)
- 7日 日野市の図書館見学会/Jikka運営会議出席
- 8日 三多摩議員ネット学習会*/「国立夢ファーム」と市との「女性の人権と自立のための協議会(仮)」準備会出席
- 9日 わくわく塾「学校給食や保育園の給食におけるアーレギーの子どもへの対応について」(Jikka主催) *
- 13日 車いすのしようがいしゃの方々の話合いに出席
- 17日 立川朝鮮学校を支援市民ネット「ウリの会」*
- 21日 ★一般質問通告
- 22日 「なんかやろう多摩」会合 *
- 23日 多摩地域ヘイトスピーチ禁止条例づくり議員ネットワーク準備会に出席
- 24日 ★市から9月議会の議案説明を受ける
- 25日 ★広聴に関する議会の懇談会に出席
- 26日 かいゆう評議員会出席/Jikkaシアターカフェ*
- 27日 上村和子と市政を語る会主催
- 28日 ★一般質問通告に対するヒアリング
- 9月1日 ★9月議会初日
- 5日～8日 ★一般質問(5日:上村和子)

- 11日 ★市議会会派代表者会傍聴
- 12日 ★総務文教委員会で委員外議員として初質問
- 13日 ★建設環境委員会で委員外議員として質問
- 14日 ★福祉保険委員会
- 20日 若者の失業後の生活保護相談を受ける
- 21日 ★市議会会派代表者会議
- 22日 ★最終本会議
- 23日 立川市民学習会でヘイトスピーチ条例について話す
- 24日 「社会教育委員の会答申を読む会」(公民館守る会)*
- 25日 市制50周年記念しうがいしゃがあたりまえにくらすまちの写真展」打合せ出席/「国連市人権・平和条例に市民の声を」実行委発足協議に出席
- 26日 共同親権について市民相談を受ける
- 28日 島田明美さん(チャシアンカシ代表、元国立市民)に話を聞く/くにたち夢ファーム理事会出席
- 29日 公民館をまもる会と市長・教育長の面談に同席/★議会交渉団体「虹」で南部のまちづくりについて市長・副市长に話を聞き、意見交換
- 10月5,6日 ★決算委員会
- 10,11日 ★決算委員会
- 12日 東京都芝浦と(屠)場見学会*
- 13日 山城博治さんの話を聞く会(八王子)*
- 14日 小糸健介さん国立駅行動に参加
- 16,17日 ★福祉保険委員会で熊本視察

職員は、いい感じ並んでこの本ばかりのよくな基準で選ばれていたのかを質問しました。
あるいは、新しく入った本、話題

【投稿】 北プロザ図書館の選書とは？

北プロザ図書館のヘイト本展示に驚く

の本や関連本を機械的に展示しているだけとのこと。
並べるなら違う立場からの本も並列するとか…と言つたら「本の内容に逐一立ち入るのもかえつて問題」という返事でした。

をタブーにしてはならない。
そこが差別の象徴として投げつけられてくるのであれば、水平職員さんの鮮やかな手つき、無駄のない分業・活気あふれる職場の中で、私は生き物を食べねる責任を初めて実感しました。

屠場の差別の根底には部落差別が残つていな。現場で見たこと感じたこと、柄木さんの話を、肝に銘じたいと思いま

いこんな考え方の本があつてよいのは当然だし、資料として借りるといつ場合もあるし、市民のワークショップに応えるのだのい、内緒を検閲するも問題

です。でも、この本に関してはどうしても引っかかる。図書館は多様な意見を紹介するといつけれど、この場合、単にイデオロギー的に「右・左」を分け、数を合わせてそれを公正中立としているだけでは?

これまで漠然と「見識を持った司書が熟慮して公正に本を選ぶ」と思つていたのですが、選書基準を解説するのは職員で、選書はその知性、感性で、選書にかける時間や方法にかかるのだと想いました。

E-mail:kobusinkokuuemura@nifty.com
http://uemurakazuko.my.coocan.jp